



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月13日

上場会社名 株式会社 ゴルフ・ドゥ
コード番号 3032 URL <http://www.golfdo.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊東 龍也

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 並木 健二

TEL 048- 851- 3111

四半期報告書提出予定日 2019年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,217	12.6	16	68.3	18	65.8	2	94.2
2019年3月期第1四半期	1,392	4.2	51	16.5	54	14.1	47	5.0

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 2百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 57百万円 (10.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	1.13	
2019年3月期第1四半期	19.54	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	2,402	321	13.4	131.60
2019年3月期	2,554	324	12.7	132.72

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 321百万円 2019年3月期 324百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		0.00	0.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,217	6.7	65		65		46		18.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	2,540,642 株	2019年3月期	2,540,642 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	99,200 株	2019年3月期	99,200 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	2,441,442 株	2019年3月期1Q	2,441,442 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
売上高前年対比等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、依然と底堅く推移しておりますが、主な懸念材料である節約志向による個人消費の低迷や価格競争の激化、慢性的な人手不足などが続いており、企業収益の伸び悩みも散見し始めております。また、海外におきましては米国経済が世界経済を支えておりますが、米中貿易摩擦や中東をはじめとする地政学的問題などの影響による景気後退の可能性が高まっており、国内経済への波及も懸念されております。

リユース市場におきましては、Eコマースによる個人間売買が市場拡大に貢献している反面、取扱いアイテムによっては実店舗、NET専門店を問わず競合として認めざるを得ない存在になってきております。

ゴルフ用品市場におきましては、高齢化や人口減少による市場の縮小が避けられないなか、個人間売買を含むEコマースの存在感が増しており、Eコマースサイトの更なる強化が急務であります。なお、株式会社矢野経済研究所「YPSゴルフデータ」によりますと、2019年4月～6月の新品クラブ及びボールなど用品類の販売は、各カテゴリーでマークダウン品の販売数量増加により平均実売価格が前年実績を概ね下回っており、数量及び金額におきましても概ね前年実績を下回っております。

ゴルフ場及び練習場におきましては、経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」によりますと、春季（2019年4月、5月、6月）の利用者数前年同月比が、ゴルフ場は4月97.7%、5月102.1%、6月101.3%、練習場は同4月96.2%、5月100.0%、6月101.9%となり、5月の土日祝日の利用者数前年同月比が、ゴルフ場は会員が114.0%、非会員が121.5%、練習場は114.2%となりました。ゴールデンウィークにおける利用が大幅に増加したものと推測されます。

このような経営環境のなか、当社グループでは一刻も早い業績回復と今後の発展を図るべく、3つの成長戦略を推進しております。最大の柱である「オムニチャネル戦略」におきましては、第一弾であるECサイト再構築のリリースを来春に見据え準備を進めております。「進形直営店の開発」におきましては、「進形直営店」の出店に備え、2019年4月に過去最高人数の前連結会計年度並みに新卒者を採用しており、可及的速やかに戦力化すべく、研修教育などを通じ成長の促進に努めております。「新規事業の積極的展開」におきましては、当連結会計年度より開始いたしましたアパレル事業の第1号店として、2019年4月に「シューラルーイオン栃木店」（栃木県栃木市）を出店いたしました。

直営事業におきましては、現在「ゴルフ・ドゥ！」チェーンが手薄である関西圏での活性化を図ることを目的に、「イオンタウン加古川店」（兵庫県加古川市）を2019年6月にFC店から直営店に転換いたしました。同店は直営店として初の関西圏ならびに関東圏以外の店舗となりました。既存店におきましては、前連結会計年度の下半期に実施した滞留品の消化促進効果が表れ始めており、粗利益率が徐々にではありますが向上してきております。しかしながら、買取りが不振であり、主力商品である中古ゴルフクラブの品揃えが悪化したことにより、当第1四半期連結累計期間の「ゴルフ・ドゥ！」直営店の売上高前年同四半期増減率は、全店ベースで12.1%減、既存店ベースで12.7%減となりました。

フランチャイズ事業におきましては、直営店同様に買取り不振がFC店の売上高にも影響し、その結果ロイヤリティ収入にも影響しております。また、当第1四半期連結累計期間の「ゴルフ・ドゥ！」FC店の売上高前年同四半期増減率は、全店ベースで4.5%減、既存店ベースで7.5%減となりました。なお、当第1四半期連結累計期間に出店はありませんでした。第2四半期以降の出店に向けて準備を進めております。

2019年6月30日現在の「ゴルフ・ドゥ！」は、直営店が20店舗、フランチャイズ店が59店舗で合計79店舗となりました。

営業販売事業におきましては、前連結会計年度からの傾向に大きな変化はなく、米子会社による輸出及び国内子会社による卸営業の厳しい状況が続いております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は売上高12億17百万円（前年同四半期比12.6%減）、営業利益16百万円（同68.3%減）、経常利益18百万円（同65.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2百万円（同94.2%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は、次のとおりであります。なお、2019年4月にアパレル事業の「シューラール」の展開を開始したため、当連結会計年度より同事業を報告セグメントに追加しております。

（直営事業）

当第1四半期連結累計期間における直営事業の売上高は8億10百万円（前年同四半期比11.7%減）となりました。また、セグメント利益は26百万円（同32.9%減）となりました。

（フランチャイズ事業）

当第1四半期連結累計期間におけるフランチャイズ事業の売上高は1億7百万円（前年同四半期比10.2%減）となりました。また、セグメント利益は40百万円（同19.1%減）となりました。

（営業販売事業）

当第1四半期連結累計期間における営業販売事業の売上高は2億88百万円（前年同四半期比18.9%減）となりました。また、セグメント利益は14百万円（同49.9%減）となりました。

（アパレル事業）

当第1四半期連結累計期間におけるアパレル事業の売上高は12百万円となりました。また、セグメント損失は3百万円となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1億52百万円の減少となり、24億2百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1億96百万円の減少となり、17億6百万円となりました。これは主に現金及び預金が1億72百万円、商品が29百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ44百万円の増加となり、6億93百万円となりました。これは主に有形固定資産が30百万円、無形固定資産が28百万円増加したことによるものです。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ1億49百万円の減少となり、20億80百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1億7百万円の減少となり、14億73百万円となりました。これは主に買掛金が67百万円、賞与引当金が12百万円減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ42百万円の減少となり、6億6百万円となりました。これは主に長期借入金が42百万円減少したことによるものです。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ2百万円の減少となり、3億21百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定が4百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は13.4%（前連結会計年度末は12.7%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月20日に公表いたしました2020年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	500,515	327,751
売掛金	304,427	307,972
商品	1,032,097	1,002,492
短期貸付金	38,795	14,512
その他	59,798	61,510
貸倒引当金	△32,130	△7,515
流動資産合計	1,903,503	1,706,724
固定資産		
有形固定資産	241,760	272,166
無形固定資産	30,258	59,226
投資その他の資産		
投資有価証券	19,000	17,952
長期貸付金	293,119	314,170
敷金及び保証金	160,987	161,280
建設協力金	76,158	73,282
繰延税金資産	30,401	18,431
その他	26,377	29,063
貸倒引当金	△229,048	△251,947
投資その他の資産合計	376,994	362,233
固定資産合計	649,013	693,627
繰延資産		
社債発行費	1,887	1,784
繰延資産合計	1,887	1,784
資産合計	2,554,404	2,402,136
負債の部		
流動負債		
買掛金	292,515	224,942
短期借入金	800,000	805,389
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	220,360	208,440
未払法人税等	6,213	4,967
賞与引当金	18,781	6,034
ポイント引当金	35,022	32,744
株主優待引当金	12,669	3,974
その他	175,757	167,506
流動負債合計	1,581,318	1,473,998
固定負債		
社債	80,000	70,000
長期借入金	342,226	300,096
退職給付に係る負債	123,262	123,786
資産除去債務	46,255	56,250
その他	57,161	56,557
固定負債合計	648,905	606,690
負債合計	2,230,223	2,080,689

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	506,120	506,120
資本剰余金	159,523	159,523
利益剰余金	△281,605	△278,851
自己株式	△98,208	△98,208
株主資本合計	285,830	288,584
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,746	767
為替換算調整勘定	36,450	31,941
その他の包括利益累計額合計	38,196	32,709
新株予約権	153	153
純資産合計	324,181	321,447
負債純資産合計	2,554,404	2,402,136

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	1,392,579	1,217,340
売上原価	911,863	778,918
売上総利益	480,716	438,421
販売費及び一般管理費	428,872	422,010
営業利益	51,843	16,410
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,134	2,165
受取手数料	1,380	1,529
為替差益	804	—
貸倒引当金戻入額	—	1,716
その他	521	230
営業外収益合計	4,841	5,641
営業外費用		
支払利息	2,179	3,187
為替差損	—	183
その他	291	140
営業外費用合計	2,471	3,510
経常利益	54,214	18,541
税金等調整前四半期純利益	54,214	18,541
法人税、住民税及び事業税	9,493	3,780
法人税等調整額	△2,991	12,006
法人税等合計	6,502	15,787
四半期純利益	47,712	2,754
親会社株主に帰属する四半期純利益	47,712	2,754

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	47,712	2,754
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,197	△978
為替換算調整勘定	5,577	△4,508
その他の包括利益合計	9,775	△5,487
四半期包括利益	57,487	△2,733
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57,487	△2,733
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2018年4月1日至2018年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	直営	フランチャイズ	営業販売	合計			
売上高							
外部顧客への売上高	917,892	119,234	355,453	1,392,579	—	—	1,392,579
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	4,303	△4,303	—
計	917,892	119,234	355,453	1,392,579	4,303	△4,303	1,392,579
セグメント利益	39,451	50,572	28,657	118,681	272	△67,110	51,843

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない広告代理店事業であります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自2019年4月1日至2019年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	直営	フランチャイズ	営業販売	アパレル	合計			
売上高								
外部顧客への売上高	810,077	107,119	288,132	12,010	1,217,340	—	—	1,217,340
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	2,156	△2,156	—
計	810,077	107,119	288,132	12,010	1,217,340	2,156	△2,156	1,217,340
セグメント利益又は損 失(△)	26,463	40,929	14,358	△3,372	78,380	121	△62,090	16,410

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない広告代理店事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

2019年4月にアパレル事業の「シューラルー」の展開を開始したため、当連結会計年度より同事業を報告セグメントに追加しております。

3. 補足情報

売上高前年対比等

当第1四半期連結累計期間における「ゴルフ・ドゥ！」店舗売上高前年対比は、以下のとおりであります。

	2019年4月	2019年5月	2019年6月	第1四半期 合計
ゴルフ・ドゥ！ 全店	93.7%	92.1%	91.9%	92.6%
ゴルフ・ドゥ！ 既存店	91.8%	90.5%	89.1%	90.5%
直営店 全店	89.5%	84.2%	90.3%	87.9%
直営店 既存店	90.0%	85.0%	86.9%	87.3%
F C店 全店	96.3%	97.1%	92.9%	95.5%
F C店 既存店	93.1%	94.1%	90.4%	92.5%

当第1四半期連結累計期間における「ゴルフ・ドゥ！オンラインショップ」売上高前年対比、アクセス数前年対比、会員数（累計）、会員数前年増加率は、以下のとおりであります。

	2019年4月	2019年5月	2019年6月	第1四半期 合計
売上高前年対比	92.8%	87.2%	85.1%	88.3%
アクセス数前年対比	89.9%	84.2%	87.2%	87.0%
会員数（累計）				300千人
会員数前年増加率				109.1%

（注）会員数は「ゴルフ・ドゥ！オンラインショップ」の会員数であり、「ゴルフ・ドゥ！」店舗の会員数とは異なります。